

土木部発注工事における I C T 活用工事（I C T 付帯構造物設置工）の試行要領 新旧対照表

現 行	改 定
<p>土木部発注工事における I C T 活用工事（I C T 付帯構造物設置工）の試行要領</p> <p>（趣旨）</p> <p>第 1 条 この要領は、土木部が発注する工事において、「I C T 活用工事（I C T 付帯構造物設置工）」（以下、「I C T 付帯構造物設置工」という。）を試行するために、必要な事項を定めたものである。</p> <p>（I C T 活用工事）</p> <p>第 2 条 I C T 付帯構造物設置工とは、以下に示す施工プロセス（①～⑥）において I C T を活用する工事とする。I C T 付帯構造物設置工は I C T 土工もしくは I C T 舗装工（路盤）の関連施工工種として実施することとする。</p> <p>【施工プロセス】</p> <p>① 3 次元起工測量</p> <p>起工測量において、下記 1）～3）の方法により 3 次元測量データを取得するために測量を行うものとする。ただし、I C T 土工もしくは I C T 舗装工（路盤）の起工測量データ等を活用することができる。</p> <p>1）空中写真測量（無人航空機）による起工測量</p> <p>2）地上型レーザースキャナーによる起工測量</p> <p>3）その他の 3 次元計測技術による</p> <p>(追加)</p> <p>(追加)</p> <p>(追加)</p> <p>起工測量</p> <p>② 3 次元設計データ作成</p> <p>発注図書や①で得られたデータを用いて、3 次元出来形管理を行うための 3 次元設計データを作成する。</p> <p>③ I C T 建設機械による施工</p> <p>対象外</p> <p>④ 3 次元出来形管理資料等の作成</p> <p>工事完成物について、I C T を活用して施工管理</p> <p>を実施する。なお、</p> <p>(追加)</p> <p>(追加)</p>	<p>土木部発注工事における I C T 活用工事（I C T 付帯構造物設置工）の試行要領</p> <p>（趣旨）</p> <p>第 1 条 この要領は、土木部が発注する工事において、「I C T 活用工事（I C T 付帯構造物設置工）」（以下、「I C T 付帯構造物設置工」という。）を試行するために、必要な事項を定めたものである。</p> <p>（I C T 活用工事）</p> <p>第 2 条 I C T 付帯構造物設置工とは、以下に示す施工プロセス（①～⑤）において I C T を活用する工事とする。I C T 付帯構造物設置工は I C T 土工もしくは I C T 舗装工（路盤）の関連施工工種として実施することとする。</p> <p>【施工プロセス】</p> <p>① 3 次元起工測量</p> <p>起工測量において、下記 1）～7）の方法により 3 次元測量データを取得するために測量を行うものとする。ただし、I C T 土工もしくは I C T 舗装工（路盤）の起工測量データ等を活用することができる。</p> <p>1）空中写真測量（無人航空機）による起工測量</p> <p>2）地上型レーザースキャナーによる起工測量</p> <p>3）無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量</p> <p>4）地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量</p> <p>5）T S 等光波方式を用いた起工測量</p> <p>6）T S（ノンプリズム方式）を用いた起工測量</p> <p>7）R T K－G N S Sを用いた起工測量</p> <p>② 3 次元設計データ作成</p> <p>発注図書や①で得られたデータを用いて、3 次元出来形管理を行うための 3 次元設計データを作成する。3 次元設計データ作成は I C T 土工等と合わせて行うが、I C T 付帯構造物設置工の施工管理においては、3 次元設計データとして、3 次元座標を用いた線形データも活用できる。T I N 形式でのデータ作成は必須としない。</p> <p>③ I C T 建設機械による施工</p> <p>対象外</p> <p>④ 3 次元出来形管理等の施工管理</p> <p>付帯構造物設置工の施工管理において、以下に示す方法により、出来形管理を実施する。</p> <p>（1）出来形管理付帯構造物設置工の施工管理において、以下 1）～ 7）の技術から選択（複数以上可）して、出来形管理を実施するものとする。</p> <p>また、以下 1）～ 4）の出来形管理を行う場合は、工事検査前の工事竣工段階の目的</p>

土木部発注工事における I C T 活用工事（ I C T 付帯構造物設置工）の試行要領 新旧対照表

現 行	改 定								
<div>(追加)</div> <div>(追加)</div> <div>(追加)</div> <div>(追加)</div> <div>(追加)</div> <div>(追加)</div> <div>(追加)</div> <div>出来形管理基準および規格値については、現行の基準および規格値を用いる。</div> <div>＜出来形管理＞</div> <div>下記 1) ～ 3) のいずれかの技術を用いた出来形管理を行うものとする。</div> <div>1) T S 等光波方式を用いた出来形管理技術</div> <div>2) T S (ノンプリ)を用いた出来形管理技術</div> <div>3) その他の 3 次元計測技術による出来形管理技術</div> <div>⑤出来形確認及び検査</div> <div>トータルステーション等を用いて、現地で出来形計測を行い、3 次元設計データの設計値と実測値との標高差等が規格値内であるかを検査する。</div> <div>⑥納品</div> <div>①～⑤にかかる全てのデータを工事完成図書として納品する。</div> <div><div>(対象とする工事)</div><div>第 3 条 I C T 付帯構造物設置工は I C T 土工もしくは I C T 舗装工（路盤）発注工事のうち、下記工種を含む発注工事を対象とする。</div><div>2 I C T 土工もしくは I C T 舗装工（路盤）における関連施工種とするため、 I C T 付帯構造物設置工単独での発注及び単独での実施は行わない。</div></div> <table><tr><th>種別</th><th>細別</th></tr><tr><td>コンクリートブロック工</td><td>コンクリートブロック積 コンクリートブロック張 連節ブロック張 天端保護ブロック</td></tr></table>	種別	細別	コンクリートブロック工	コンクリートブロック積 コンクリートブロック張 連節ブロック張 天端保護ブロック	<div>物について点群データを取得し、⑤によって納品するものとする。</div> <div>1) 空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理</div> <div>2) 地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理</div> <div>3) 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理</div> <div>4) 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理</div> <div>5) T S 等光波方式を用いた出来形管理</div> <div>6) T S（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理</div> <div>7) R T K－G N S S を用いた出来形管理</div> <div>(2) 出来形管理基準および規格値</div> <div>出来形管理基準および規格値については、現行の基準および規格値を用いる。</div> <div>(3) 出来形管理帳票</div> <div>現行の出来形管理帳票、出来高整理資料を作成する。</div> <div>また、出来形</div> <div>(削除)</div> <div>の 3 次元計測</div> <div>(削除)</div> <div>結果が計測（管理）すべき断面上あるいは測線上にあることを示す適用工種の 3 次元設計データあるいは平面図を提出することとする。</div> <div>⑤納品</div> <div>①～④にかかる全てのデータを工事完成図書として納品する。</div> <div><div>(対象とする工事)</div><div>第 3 条 I C T 付帯構造物設置工は I C T 土工もしくは I C T 舗装工（路盤）発注工事のうち、下記工種を含む発注工事を対象とする。</div><div>2 I C T 土工もしくは I C T 舗装工（路盤）における関連施工種とするため、 I C T 付帯構造物設置工単独での発注及び単独での実施は行わない。</div></div> <table><tr><th>種別</th><th>細別</th></tr><tr><td>コンクリートブロック工</td><td>コンクリートブロック積 コンクリートブロック張 連節ブロック張 天端保護ブロック</td></tr></table>	種別	細別	コンクリートブロック工	コンクリートブロック積 コンクリートブロック張 連節ブロック張 天端保護ブロック
種別	細別								
コンクリートブロック工	コンクリートブロック積 コンクリートブロック張 連節ブロック張 天端保護ブロック								
種別	細別								
コンクリートブロック工	コンクリートブロック積 コンクリートブロック張 連節ブロック張 天端保護ブロック								

土木部発注工事におけるＩＣＴ活用工事（ＩＣＴ付帯構造物設置工）の試行要領 新旧対照表

現 行				改 定			
	緑化ブロック工				緑化ブロック工		
	石積（張）工				石積（張）工		
	側溝工	プレキャストU型側溝 L型側溝 自由勾配側溝			側溝工	プレキャストU型側溝 L型側溝 自由勾配側溝	
	管渠工				管渠工		
	縁石工	縁石・アスカーブ			縁石工	縁石・アスカーブ	
	基礎工（護岸）	現場打基礎 プレキャスト基礎			基礎工（護岸）	現場打基礎 プレキャスト基礎	
	海岸コンクリートブロック工				海岸コンクリートブロック工		
	コンクリート被覆工				コンクリート被覆工		
	護岸付属物工				護岸付属物工		
3 従来施工において、土木工事施工管理基準（出来形管理基準及び規格値）を適用しない工事は適用対象外とする。				3 従来施工において、土木工事施工管理基準（出来形管理基準及び規格値）を適用しない工事は適用対象外とする。			
（ＩＣＴ活用工事の実施手続）				（ＩＣＴ活用工事の実施手続）			
第4条 ＩＣＴ付帯構造物設置工の実施にあたっては、契約後、受注者からの希望があった場合に監督員と協議を行い、協議が整った場合に実施するものとする。				第4条 ＩＣＴ付帯構造物設置工の実施にあたっては、契約後、受注者からの希望があった場合に監督員と協議を行い、協議が整った場合に実施するものとする。			
（試行対象工事の調査）				（試行対象工事の調査）			
第5条 技術企画課は、必要に応じて発注状況等の調査を行い、調査結果をとりまとめることとする。				第5条 技術企画課は、必要に応じて発注状況等の調査を行い、調査結果をとりまとめることとする。			
（設計変更）				（設計変更）			
第6条 ＩＣＴ土工もしくはＩＣＴ舗装工 （路盤） の関連施工種とするため、「土木部発注工事におけるＩＣＴ活用工事（ＩＣＴ土工）の試行要領【発注者指定型】」、「土木部発注工事におけるＩＣＴ活用工事（ＩＣＴ土工）の試行要領【受注者希望型】」、「土木部発注工事におけるＩＣＴ活用工事（ＩＣＴ舗装工 （路盤） ）の試行要領【発注者指定型】」、「土木部発注工事におけるＩＣＴ活用工事（ＩＣＴ舗装工 （路盤） ）の試行要領【受注者希望型】」のいずれかによる。				第6条 ＩＣＴ土工もしくはＩＣＴ舗装工の関連施工種とするため、「土木部発注工事におけるＩＣＴ活用工事（ＩＣＴ土工）の試行要領【発注者指定型】」、「土木部発注工事におけるＩＣＴ活用工事（ＩＣＴ土工）の試行要領【受注者希望型】」、「土木部発注工事におけるＩＣＴ活用工事（ＩＣＴ舗装工）の試行要領【発注者指定型】」、「土木部発注工事におけるＩＣＴ活用工事（ＩＣＴ舗装工）の試行要領【受注者希望型】」のいずれかによる。			

土木部発注工事における ICT 活用工事（ICT 付帯構造物設置工）の試行要領 新旧対照表

現 行		改 定																												
<p>（監督・検査）</p> <p>第7条 ICT付帯構造物設置工を実施した場合の対象工種の監督・検査は、国土交通省が定めた表2「ICT付帯構造物設置工に関する基準」により行うものとする。</p>		<p>（監督・検査）</p> <p>第7条 ICT付帯構造物設置工を実施した場合の対象工種の監督・検査については、以下の国土交通省が定める関連要領等の令和7年10月1日時点のものを適用するものとする。</p>																												
<p>表2—ICT付帯構造物設置工に関する基準</p> <table><tr><td rowspan="3">施工</td><td>1</td><td>3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）土工編</td></tr><tr><td>2</td><td>3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）舗装工編</td></tr><tr><td>3</td><td>3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）護岸工編</td></tr><tr><td rowspan="10">検査</td><td>4</td><td>空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理の監督・検査要領（土工編）（案）</td></tr><tr><td>5</td><td>地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理の監督・検査要領（土工編）（案）</td></tr><tr><td>6</td><td>TS（ノンプリ）を用いた出来形管理の監督・検査要領（土工編）（案）</td></tr><tr><td>7</td><td>TS等光波方式を用いた出来形管理の監督・検査要領（土工編）（案）</td></tr><tr><td>8</td><td>RTK-GNSSを用いた出来形管理の監督・検査要領（土工編）（案）</td></tr><tr><td>9</td><td>無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理の監督・検査要領（土工編）（案）</td></tr><tr><td>10</td><td>地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理の監督・検査要領（土工編）（案）</td></tr><tr><td>11</td><td>TS等光波方式を用いた出来形管理の監督・検査要領（護岸工事編）（案）</td></tr><tr><td>12</td><td>TS等光波方式を用いた出来形管理の監督・検査要領（舗装工事編）（案）</td></tr><tr><td>13</td><td>3次元計測技術を用いた出来形計測の監督・検査要領（案）</td></tr></table> <p>（追加）</p> <p>（追加）</p>		施工	1	3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）土工編	2	3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）舗装工編	3	3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）護岸工編	検査	4	空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理の監督・検査要領（土工編）（案）	5	地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理の監督・検査要領（土工編）（案）	6	TS（ノンプリ）を用いた出来形管理の監督・検査要領（土工編）（案）	7	TS等光波方式を用いた出来形管理の監督・検査要領（土工編）（案）	8	RTK-GNSSを用いた出来形管理の監督・検査要領（土工編）（案）	9	無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理の監督・検査要領（土工編）（案）	10	地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理の監督・検査要領（土工編）（案）	11	TS等光波方式を用いた出来形管理の監督・検査要領（護岸工事編）（案）	12	TS等光波方式を用いた出来形管理の監督・検査要領（舗装工事編）（案）	13	3次元計測技術を用いた出来形計測の監督・検査要領（案）	<p>（削除）</p> <p>※関連要領等（要領関係等（ICTの全面的な活用）国土交通省HPより） https://www.mlit.go.jp/tec/constplan/sosei_constplan_tk_000051.html</p>
施工	1		3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）土工編																											
	2		3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）舗装工編																											
	3	3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）護岸工編																												
検査	4	空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理の監督・検査要領（土工編）（案）																												
	5	地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理の監督・検査要領（土工編）（案）																												
	6	TS（ノンプリ）を用いた出来形管理の監督・検査要領（土工編）（案）																												
	7	TS等光波方式を用いた出来形管理の監督・検査要領（土工編）（案）																												
	8	RTK-GNSSを用いた出来形管理の監督・検査要領（土工編）（案）																												
	9	無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理の監督・検査要領（土工編）（案）																												
	10	地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理の監督・検査要領（土工編）（案）																												
	11	TS等光波方式を用いた出来形管理の監督・検査要領（護岸工事編）（案）																												
	12	TS等光波方式を用いた出来形管理の監督・検査要領（舗装工事編）（案）																												
	13	3次元計測技術を用いた出来形計測の監督・検査要領（案）																												

土木部発注工事における I C T 活用工事（ I C T 付帯構造物設置工）の試行要領 新旧対照表

現 行	改 定
<div>附 則</div> <div>この要領は、令和元年 9 月 1 日から施行する。</div> <div>令和 2 年 6 月 22 日改定（令和 2 年 7 月 1 日適用）</div> <div>令和 3 年 6 月 28 日改定（令和 3 年 7 月 1 日適用）</div> <div>令和 4 年 9 月 15 日改定（令和 4 年 10 月 1 日適用）</div> <div>令和 5 年 9 月 26 日改定（令和 5 年 10 月 1 日適用）</div>	<div>附 則</div> <div>この要領は、令和元年 9 月 1 日から施行する。</div> <div>令和 2 年 6 月 22 日改定（令和 2 年 7 月 1 日適用）</div> <div>令和 3 年 6 月 28 日改定（令和 3 年 7 月 1 日適用）</div> <div>令和 4 年 9 月 15 日改定（令和 4 年 10 月 1 日適用）</div> <div>令和 5 年 9 月 26 日改定（令和 5 年 10 月 1 日適用）</div> <div>令和 7 年 9 月 30 日改定（令和 7 年 10 月 1 日適用）</div>

I C T活用工事計画書 新旧対照表

現 行				改 定																																																			
<div>平成〇年〇月〇日 工 事 名：〇〇〇〇〇〇工事 受注会社名：〇〇〇建設（株）</div> <div>I C T活用工事計画書</div> <p>当該工事において活用する技術について、「採用する技術番号」欄に該当建設生産プロセスの作業内容ごとに採用する技術番号を記載する。また、建設生産プロセスの各段階において、現場条件により I C Tによる施工が適当でない箇所を除く施工範囲の全てで活用する場合は、左端のチェック欄に「<input checked="" type="checkbox"/>」と記入する。</p> <table><thead><tr><th>建設生産プロセスの段階</th><th>作業内容</th><th>採用する 技術番号</th><th>技術番号・技術名</th></tr></thead><tbody><tr><td><input type="checkbox"/> ① 3次元起工測量</td><td></td><td></td><td>1 空中写真測量（無人航空機）による起工測量 2 地上型レーザースキャナーによる起工測量 3 その他の3次元計測技術による起工測量</td></tr><tr><td><input type="checkbox"/> ② 3次元設計用 データ作成</td><td></td><td></td><td>※ 3次元出来形管理に用いる3次元設計データの作成であり、I C T建設機械のみ用いる3次元設計データは含まない。</td></tr><tr><td rowspan="10"><input type="checkbox"/> ③ I C T建設機械による 施工 ※ 当該工事に含まれる右 記作業の全てで活用する 場合に「<input checked="" type="checkbox"/>」と記入</td><td><input type="checkbox"/> 掘削工</td><td></td><td rowspan="10">1 3次元マシンコントロール（ブルドーザ）技術 2 3次元マシンコントロール（バックホウ）技術 3 3次元マシンガイダンス（ブルドーザ）技術 4 3次元マシンガイダンス（バックホウ）技術 5 3次元マシンコントロール（モーターグレーダ）技術 6 3次元位置を用いた施工管理システム</td></tr><tr><td><input type="checkbox"/> 盛土工</td><td></td></tr><tr><td><input type="checkbox"/> 路体盛土工</td><td></td></tr><tr><td><input type="checkbox"/> 路床盛土工</td><td></td></tr><tr><td><input type="checkbox"/> 法面整形工</td><td></td></tr><tr><td><input type="checkbox"/> 作業土工(床版)</td><td></td></tr><tr><td><input type="checkbox"/> 路床安定処理工</td><td></td></tr><tr><td><input type="checkbox"/> 表層安定処理工</td><td></td></tr><tr><td><input type="checkbox"/> 固結工</td><td></td></tr><tr><td><input type="checkbox"/> 路盤工</td><td></td></tr><tr><td><input type="checkbox"/> 切削・パブリ工</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2"><input type="checkbox"/> ④ 3次元出来形管理資料 の作成 ⑤ 出来形確認及び検査 ※ 同上</td><td><input type="checkbox"/> 出来形</td><td></td><td>1 空中写真測量（無人航空機）による出来形管理技術 2 地上型レーザースキャナーによる出来形管理技術 3 その他の3次元計測技術による出来形管理技術</td></tr><tr><td><input type="checkbox"/> 品質</td><td></td><td>T S ・ G N S Sによる範囲内回敷管理技術</td></tr><tr><td><input type="checkbox"/> ⑥ 納品</td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table> <p>注1） I C T活用工事の詳細については、特記仕様書によるものとする。</p>						建設生産プロセスの段階	作業内容	採用する 技術番号	技術番号・技術名	<input type="checkbox"/> ① 3次元起工測量			1 空中写真測量（無人航空機）による起工測量 2 地上型レーザースキャナーによる起工測量 3 その他の3次元計測技術による起工測量	<input type="checkbox"/> ② 3次元設計用 データ作成			※ 3次元出来形管理に用いる3次元設計データの作成であり、I C T建設機械のみ用いる3次元設計データは含まない。	<input type="checkbox"/> ③ I C T建設機械による 施工 ※ 当該工事に含まれる右 記作業の全てで活用する 場合に「 <input checked="" type="checkbox"/> 」と記入	<input type="checkbox"/> 掘削工		1 3次元マシンコントロール（ブルドーザ）技術 2 3次元マシンコントロール（バックホウ）技術 3 3次元マシンガイダンス（ブルドーザ）技術 4 3次元マシンガイダンス（バックホウ）技術 5 3次元マシンコントロール（モーターグレーダ）技術 6 3次元位置を用いた施工管理システム	<input type="checkbox"/> 盛土工		<input type="checkbox"/> 路体盛土工		<input type="checkbox"/> 路床盛土工		<input type="checkbox"/> 法面整形工		<input type="checkbox"/> 作業土工(床版)		<input type="checkbox"/> 路床安定処理工		<input type="checkbox"/> 表層安定処理工		<input type="checkbox"/> 固結工		<input type="checkbox"/> 路盤工		<input type="checkbox"/> 切削・パブリ工			<input type="checkbox"/> ④ 3次元出来形管理資料 の作成 ⑤ 出来形確認及び検査 ※ 同上	<input type="checkbox"/> 出来形		1 空中写真測量（無人航空機）による出来形管理技術 2 地上型レーザースキャナーによる出来形管理技術 3 その他の3次元計測技術による出来形管理技術	<input type="checkbox"/> 品質		T S ・ G N S Sによる範囲内回敷管理技術	<input type="checkbox"/> ⑥ 納品				<div>削除</div>	
建設生産プロセスの段階	作業内容	採用する 技術番号	技術番号・技術名																																																				
<input type="checkbox"/> ① 3次元起工測量			1 空中写真測量（無人航空機）による起工測量 2 地上型レーザースキャナーによる起工測量 3 その他の3次元計測技術による起工測量																																																				
<input type="checkbox"/> ② 3次元設計用 データ作成			※ 3次元出来形管理に用いる3次元設計データの作成であり、I C T建設機械のみ用いる3次元設計データは含まない。																																																				
<input type="checkbox"/> ③ I C T建設機械による 施工 ※ 当該工事に含まれる右 記作業の全てで活用する 場合に「 <input checked="" type="checkbox"/> 」と記入	<input type="checkbox"/> 掘削工		1 3次元マシンコントロール（ブルドーザ）技術 2 3次元マシンコントロール（バックホウ）技術 3 3次元マシンガイダンス（ブルドーザ）技術 4 3次元マシンガイダンス（バックホウ）技術 5 3次元マシンコントロール（モーターグレーダ）技術 6 3次元位置を用いた施工管理システム																																																				
	<input type="checkbox"/> 盛土工																																																						
	<input type="checkbox"/> 路体盛土工																																																						
	<input type="checkbox"/> 路床盛土工																																																						
	<input type="checkbox"/> 法面整形工																																																						
	<input type="checkbox"/> 作業土工(床版)																																																						
	<input type="checkbox"/> 路床安定処理工																																																						
	<input type="checkbox"/> 表層安定処理工																																																						
	<input type="checkbox"/> 固結工																																																						
	<input type="checkbox"/> 路盤工																																																						
<input type="checkbox"/> 切削・パブリ工																																																							
<input type="checkbox"/> ④ 3次元出来形管理資料 の作成 ⑤ 出来形確認及び検査 ※ 同上	<input type="checkbox"/> 出来形		1 空中写真測量（無人航空機）による出来形管理技術 2 地上型レーザースキャナーによる出来形管理技術 3 その他の3次元計測技術による出来形管理技術																																																				
	<input type="checkbox"/> 品質		T S ・ G N S Sによる範囲内回敷管理技術																																																				
<input type="checkbox"/> ⑥ 納品																																																							

I C T 活用工事計画書 新旧対照表

現 行	改 定																				
	<div data-bbox="1637 400 1760 424" style="text-align: right;">(令和7年10月～)</div> <div data-bbox="1341 429 1715 467" style="text-align: center;">ICT活用工事 協議書 一覧表</div> <div data-bbox="1366 474 1691 497" style="text-align: center;">各工種をクリックすると、該当するシートに繋がります</div> <table border="1" data-bbox="1303 523 1760 841"> <thead> <tr> <th>番号</th><th>工 種</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td><td>土工</td></tr> <tr> <td>2</td><td>舗装工</td></tr> <tr> <td>3</td><td>構築工(鉄筋)</td></tr> <tr> <td>4</td><td>河川浚渫工</td></tr> <tr> <td>5</td><td>地盤改良工</td></tr> <tr> <td>6</td><td>法面工</td></tr> <tr> <td>7</td><td>構築物工</td></tr> <tr> <td>8</td><td>作業土工(床敷工)</td></tr> <tr> <td>9</td><td>付帯構築物工</td></tr> </tbody> </table>	番号	工 種	1	土工	2	舗装工	3	構築工(鉄筋)	4	河川浚渫工	5	地盤改良工	6	法面工	7	構築物工	8	作業土工(床敷工)	9	付帯構築物工
番号	工 種																				
1	土工																				
2	舗装工																				
3	構築工(鉄筋)																				
4	河川浚渫工																				
5	地盤改良工																				
6	法面工																				
7	構築物工																				
8	作業土工(床敷工)																				
9	付帯構築物工																				

I C T活用工事計画書 新旧対照表

[illegible]

I C T活用工事計画書 新旧対照表

[illegible]

I C T活用工事計画書 新旧対照表

現 行

改 定

(令和5年10月～)

ICT活用工事 協議書(塗装工)

(二 書号：OCCG 114)

(令和5年10月～)

当協書は、以下に示す事項を規定している。協用する技術(書号)は、協用国産(外国産)の工業内(外)に適用する名称を付してチェック項目(○)を記載する。
※1. 協用国産(外国産)の工業内(外)に適用する名称を付してチェック項目(○)を記載する。また、協用国産(外国産)の工業内(外)に適用する名称を付してチェック項目(○)を記載する。また、協用国産(外国産)の工業内(外)に適用する名称を付してチェック項目(○)を記載する。

協用国産(外国産)の工業内(外)に適用する名称を付してチェック項目(○)を記載する。		協用国産(外国産)の工業内(外)に適用する名称を付してチェック項目(○)を記載する。
1	協用国産(外国産)の工業内(外)に適用する名称を付してチェック項目(○)を記載する。	1. 協用国産(外国産)の工業内(外)に適用する名称を付してチェック項目(○)を記載する。 2. 協用国産(外国産)の工業内(外)に適用する名称を付してチェック項目(○)を記載する。 3. 協用国産(外国産)の工業内(外)に適用する名称を付してチェック項目(○)を記載する。 4. 協用国産(外国産)の工業内(外)に適用する名称を付してチェック項目(○)を記載する。
2	協用国産(外国産)の工業内(外)に適用する名称を付してチェック項目(○)を記載する。	1. 協用国産(外国産)の工業内(外)に適用する名称を付してチェック項目(○)を記載する。 2. 協用国産(外国産)の工業内(外)に適用する名称を付してチェック項目(○)を記載する。 3. 協用国産(外国産)の工業内(外)に適用する名称を付してチェック項目(○)を記載する。 4. 協用国産(外国産)の工業内(外)に適用する名称を付してチェック項目(○)を記載する。
3	協用国産(外国産)の工業内(外)に適用する名称を付してチェック項目(○)を記載する。	1. 協用国産(外国産)の工業内(外)に適用する名称を付してチェック項目(○)を記載する。 2. 協用国産(外国産)の工業内(外)に適用する名称を付してチェック項目(○)を記載する。 3. 協用国産(外国産)の工業内(外)に適用する名称を付してチェック項目(○)を記載する。 4. 協用国産(外国産)の工業内(外)に適用する名称を付してチェック項目(○)を記載する。
4	協用国産(外国産)の工業内(外)に適用する名称を付してチェック項目(○)を記載する。	1. 協用国産(外国産)の工業内(外)に適用する名称を付してチェック項目(○)を記載する。 2. 協用国産(外国産)の工業内(外)に適用する名称を付してチェック項目(○)を記載する。 3. 協用国産(外国産)の工業内(外)に適用する名称を付してチェック項目(○)を記載する。 4. 協用国産(外国産)の工業内(外)に適用する名称を付してチェック項目(○)を記載する。

※1. 協用国産(外国産)の工業内(外)に適用する名称を付してチェック項目(○)を記載する。

Page 1/1

I C T活用工事計画書 新旧対照表

[illegible]

I C T活用工事計画書 新旧対照表

現 行

改 定

（協定書）05～

ICT活用工事 協議書（地盤改良工）

（工事名：○○○○工事）

会社名：○○○○建設株式会社

本施工現場において実施する地盤改良工は、「地盤改良技術者」等の地盤改良業務の作業内容に定められた技術・規格に基づいて実施されることを、協議する。
なお、本協議書は、本工事の仕様書において、本協定書は明記されている場合は適用されない。また、本協議書の適用範囲は、本協議書の範囲に限定される。

No.	協議事項	技術・規格
1	①地盤改良工の範囲	<ul style="list-style-type: none">① 地盤改良範囲（地盤改良範囲）を明記した図面② 地盤改良範囲（地盤改良範囲）を明記した図面③ 地盤改良範囲（地盤改良範囲）を明記した図面④ 地盤改良範囲（地盤改良範囲）を明記した図面
2	②地盤改良工の仕様	<ul style="list-style-type: none">① 地盤改良工の仕様（地盤改良工の仕様）② 地盤改良工の仕様（地盤改良工の仕様）③ 地盤改良工の仕様（地盤改良工の仕様）④ 地盤改良工の仕様（地盤改良工の仕様）
3	③地盤改良工の品質	<ul style="list-style-type: none">① 地盤改良工の品質（地盤改良工の品質）② 地盤改良工の品質（地盤改良工の品質）③ 地盤改良工の品質（地盤改良工の品質）④ 地盤改良工の品質（地盤改良工の品質）
4	④地盤改良工の安全	<ul style="list-style-type: none">① 地盤改良工の安全（地盤改良工の安全）② 地盤改良工の安全（地盤改良工の安全）③ 地盤改良工の安全（地盤改良工の安全）④ 地盤改良工の安全（地盤改良工の安全）
5	⑤地盤改良工の環境	<ul style="list-style-type: none">① 地盤改良工の環境（地盤改良工の環境）② 地盤改良工の環境（地盤改良工の環境）③ 地盤改良工の環境（地盤改良工の環境）④ 地盤改良工の環境（地盤改良工の環境）

注1）本協議書は、本工事の仕様書に明記されている場合は適用されない。

（協定書）05～

I C T活用工事計画書 新旧対照表

現 行	改 定				
	(令和7年10月～)				
	ICT活用工事 協議書(法面工) (工事名:○○○○工事)				
	会社名:○○○○建設㈱				
	<p>当書（書）は以下の利用中の技術について、(採用中の技術あり) 更に適合確認(利用済みの技術の範囲)に適用(利用)可能かどうかを判断するために作成される。</p> <p>また、適合確認済の技術については、(利用中の技術に適用) 更に適用可能かどうかを判断する旨を明記する。</p>				
1. 目的・用途・効果	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">利用中の技術</th> <th style="width: 50%;">適用確認済の技術</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> 1. 利用中の技術(法人様向け) 法人様向け 2. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 3. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 4. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 5. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 6. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 7. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 8. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 9. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 10. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 1. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 2. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 3. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 4. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 5. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 6. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 7. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 8. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 9. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 10. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け </td> </tr> </tbody> </table>	利用中の技術	適用確認済の技術	<ul style="list-style-type: none"> 1. 利用中の技術(法人様向け) 法人様向け 2. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 3. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 4. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 5. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 6. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 7. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 8. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 9. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 10. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 2. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 3. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 4. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 5. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 6. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 7. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 8. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 9. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 10. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け
利用中の技術	適用確認済の技術				
<ul style="list-style-type: none"> 1. 利用中の技術(法人様向け) 法人様向け 2. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 3. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 4. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 5. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 6. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 7. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 8. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 9. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 10. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 2. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 3. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 4. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 5. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 6. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 7. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 8. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 9. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 10. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 				
2. 効果・効果・効果	法人様向け(法人様向け) 法人様向け				
3. 効果・効果・効果	法人様向け(法人様向け) 法人様向け				
4. 効果・効果・効果	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">利用中の技術</th> <th style="width: 50%;">適用確認済の技術</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> 1. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 2. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 3. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 4. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 5. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 6. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 7. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 8. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 9. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 10. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 1. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 2. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 3. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 4. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 5. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 6. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 7. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 8. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 9. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 10. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け </td> </tr> </tbody> </table>	利用中の技術	適用確認済の技術	<ul style="list-style-type: none"> 1. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 2. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 3. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 4. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 5. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 6. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 7. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 8. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 9. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 10. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 2. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 3. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 4. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 5. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 6. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 7. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 8. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 9. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 10. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け
利用中の技術	適用確認済の技術				
<ul style="list-style-type: none"> 1. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 2. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 3. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 4. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 5. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 6. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 7. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 8. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 9. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 10. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 2. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 3. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 4. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 5. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 6. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 7. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 8. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 9. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 10. 法人様向け(法人様向け) 法人様向け 				
5. 効果・効果・効果	法人様向け(法人様向け) 法人様向け				

ICT活用工事計画書 新旧対照表

[illegible]

I C T活用工事計画書 新旧対照表

[illegible]

I C T活用工事計画書 新旧対照表

[illegible]

I C T活用工事計画書 新旧対照表

現 行				改 定
様式－１①				
(空中写真測量（無人航空機）)				
令和〇年〇月〇日				
工 事 名：〇〇〇〇〇〇工事				
受注会社名：〇〇〇建設（株）				
3次元設計データチェックシート				
項目	対象	内容	チェック 結果	
１）基準点及び 工事基準点	全点	監督員の指示した基準点を使用しているか？		<div>削除</div>
		工事基準点の名称は正しいか？		
		座標は正しいか？		
２）平面線形	全延長	起終点の座標は正しいか？		
		変化点（線形主要点）の座標は正しいか？		
		曲線要素の種別・数値は正しいか？		
		各測点の座標は正しいか？		
３）縦断線形	全延長	線形起終点の測点、標高は正しいか？		
		縦断変化点の測点、標高は正しいか？		
		曲線要素は正しいか？		
４）出来形横断面 形状	全延長	作成した出来形横断面形状の測点、数は適切 か？		
		基準高、幅、法長は正しいか？		
５）３次元 設計データ	全延長	入力した２）～４）の幾何学形状と出力する ３次元設計データは同一となっているか？		

ICT活用工事計画書 新旧対照表

現 行		改 定																																											
様式－1② (レーザースキャナー) <div>令和〇年〇月〇日 工 事 名：〇〇〇〇〇〇工事 受注会社名：〇〇〇建設（株）</div> 3次元設計データチェックシート <table><tr><th>項目</th><th>対象</th><th>内 容</th><th>チェック 結果</th></tr><tr><td rowspan="3">1) 基準点及び 工事基準点</td><td rowspan="3">全点</td><td>監督員の指示した基準点を使用しているか？</td><td></td></tr><tr><td>工事基準点の名称は正しいか？</td><td></td></tr><tr><td>座標は正しいか？</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">2) 平面線形</td><td rowspan="4">全延長</td><td>起終点の座標は正しいか？</td><td></td></tr><tr><td>変化点（線形主要点）の座標は正しいか？</td><td></td></tr><tr><td>曲線要素の種別・数値は正しいか？</td><td></td></tr><tr><td>各測点の座標は正しいか？</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">3) 縦断線形</td><td rowspan="3">全延長</td><td>線形起終点の測点、標高は正しいか？</td><td></td></tr><tr><td>縦断変化点の測点、標高は正しいか？</td><td></td></tr><tr><td>曲線要素は正しいか？</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">4) 出来形横断面 形状</td><td rowspan="3">全延長</td><td>作成した出来形横断面形状の測点、数は適切 か？</td><td></td></tr><tr><td>基準高、幅、法長は正しいか？</td><td></td></tr><tr><td>出来形計測対象点の記号が正しく付与できて いるか？</td><td></td></tr><tr><td>5) 3次元 設計データ</td><td>全延長</td><td>入力した2)～4)の幾何学形状と出力する 3次元設計データは同一となっているか？</td><td></td></tr></table>		項目	対象	内 容	チェック 結果	1) 基準点及び 工事基準点	全点	監督員の指示した基準点を使用しているか？		工事基準点の名称は正しいか？		座標は正しいか？		2) 平面線形	全延長	起終点の座標は正しいか？		変化点（線形主要点）の座標は正しいか？		曲線要素の種別・数値は正しいか？		各測点の座標は正しいか？		3) 縦断線形	全延長	線形起終点の測点、標高は正しいか？		縦断変化点の測点、標高は正しいか？		曲線要素は正しいか？		4) 出来形横断面 形状	全延長	作成した出来形横断面形状の測点、数は適切 か？		基準高、幅、法長は正しいか？		出来形計測対象点の記号が正しく付与できて いるか？		5) 3次元 設計データ	全延長	入力した2)～4)の幾何学形状と出力する 3次元設計データは同一となっているか？		<div>削除</div>	
項目	対象	内 容	チェック 結果																																										
1) 基準点及び 工事基準点	全点	監督員の指示した基準点を使用しているか？																																											
		工事基準点の名称は正しいか？																																											
		座標は正しいか？																																											
2) 平面線形	全延長	起終点の座標は正しいか？																																											
		変化点（線形主要点）の座標は正しいか？																																											
		曲線要素の種別・数値は正しいか？																																											
		各測点の座標は正しいか？																																											
3) 縦断線形	全延長	線形起終点の測点、標高は正しいか？																																											
		縦断変化点の測点、標高は正しいか？																																											
		曲線要素は正しいか？																																											
4) 出来形横断面 形状	全延長	作成した出来形横断面形状の測点、数は適切 か？																																											
		基準高、幅、法長は正しいか？																																											
		出来形計測対象点の記号が正しく付与できて いるか？																																											
5) 3次元 設計データ	全延長	入力した2)～4)の幾何学形状と出力する 3次元設計データは同一となっているか？																																											

I C T活用工事計画書 新旧対照表

現 行	改 定
	<p>参考資料</p> <p>設計データチェックシート</p> <p> 参考資料 1 3次元設計データチェックシート [Type A] 1 参考資料 2 3次元設計データチェックシート [Type-B] 2 参考資料 3 3次元設計データチェックシート [Type-C] 3 参考資料 4 3次元設計データチェックシート [Type-D] 4 参考資料 5 3次元設計データチェックシート [Type-E] 5 参考資料 6 3次元設計データチェックシート [Type-F] 6 参考資料 7 基本設計データチェックシート [Type-A] 7 参考資料 8 基本設計データチェックシート [Type-B] 8 参考資料 9 建築改良設計データチェックシート [Type-A] 9 参考資料 10 建築改良設計データチェックシート [Type-B] 10 参考資料 11 内装工設計データチェックシート 11 参考資料 12 ジョイント設計データチェックシート 12 </p>

I C T活用工事計画書 新旧対照表

[illegible]

I C T活用工事計画書 新旧対照表

現 行

改 定

参考資料-1 3次元設計データチェックシート【Type-A】

(様式)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

工 事 名:

受 注 者 名:

作 成 者:

S1

3次元設計データチェックシート

項目	対象	内容	チェック結果
1) 所準と及び工事基準	全点	<ul style="list-style-type: none"> ・式安欄(1)の指定した基準を参照しているか？ ・工事基準の名称は正しいか？ ・定数は正しいか？ ・数値の単位は正しいか？ 	
2) 平面図形	全延長	<ul style="list-style-type: none"> ・変位点(橋脚・気筒)の四角は正しいか？ ・曲線要素の定数・半径は正しいか？ ・各測定の距離は正しいか？ 	
3) 縦断図形	全延長	<ul style="list-style-type: none"> ・路線(道路)の起点、終点は正しいか？ ・箇所変位点の起点、終点は正しいか？ ・曲線要素は正しいか？ 	
4) 出土形断面図	全延長	<ul style="list-style-type: none"> ・作成した山形断面図形式の断面、数値は正しいか？ ・尺単位、四、五、六は正しいか？ 	
5) 3次元設計データ	全延長	<ul style="list-style-type: none"> ・入力した2)～4)の図面形式と出力する3次元設計データは同一となっているか？ 	

※1 各チェック項目について、チェック結果欄に“○”を記すこと。

※2 該当項目のデータ入力がない場合は、チェック結果欄に“－”を記すこと。

2

I C T活用工事計画書 新旧対照表

現 行

改 定

参考資料 2 3次元設計データチェックシート (Type B)

(様式)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

工 事 名:

受 注 者 名:

作 成 者 名:

印

3次元設計データチェックシート

項目	対象	内容	チェック 結果
1) 所収内容及び 工事完成後	全図	<ul style="list-style-type: none"> ・重要図面の指示した基準値を使用しているか? ・工事完成後の形状は正しいか? ・押込に正しいか? 	
2) 平面図形	全図面	<ul style="list-style-type: none"> ・配筋図 (鉄筋主筋等) の形状は正しいか? ・自前設置の棒束・管束に正しいか? ・基礎部の形状は正しいか? 	
3) 縦断図形	全図面	<ul style="list-style-type: none"> ・縦断図形は正しいか? 配筋は正しいか? ・自前設置は正しいか? 	
4) 自前設置部 形状	全図面	<ul style="list-style-type: none"> ・自前設置部は正しいか? 形状は正しいか? ・他、決まっているか? 	
5) 3次元設計 データ	全図面	<ul style="list-style-type: none"> ・入力した2)～4)の各図形と、1)とする3次元設計データは一致しているか? 	

※1 各チェック項目について、チェック結果欄に“○”と記すこと。

※2 該当項目のデータ入力が無い場合は、チェック結果欄に“/”と記すこと。

2

I C T活用工事計画書 新旧対照表

現 行

改 定

参考資料 3 3次元設計データチェックシート [Type G]

(様式)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

上 学 名:

学 校 名:

作 成 者:

印

3次元設計データチェックシート

項目	対象	内容	データ品質
1) 断面図及び平面図等	全図	・断面図等の描画した基準点を使用しているか？ ・工事現場での実測値と一致しているか？ ・図面に正しいか？	
2) 平面図等	全図	・道路幅員の計画は正しいか？ ・変換点（換算点）の位置は正しいか？ ・変換点の距離・変換点の位置 ・各測定の距離は正しいか？	
3) 断面図等	全図	・断面図等の計画、断面は正しいか？ ・断面図等の計画、断面は正しいか？ ・断面図等の計画、断面は正しいか？	
4) 断面図等の図面	全図	・作成した断面図等の断面図、断面図等 ・断面図、断面、断面などの寸法は正しいか？	
5) 3次元設計データ	全図	・入力した2次元の断面図等と作成した3次元設計データは一致しているか？	

※1 各チェック項目について、チェック結果は「○」と記すこと。

※2 計画図等のデータ入力間違いの場合は、チェック結果欄に「×」と記すこと。

3

I C T活用工事計画書 新旧対照表

現 行

改 定

参考資料-5 3次元設計データチェックシート [Type-C]

(様式)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

上 査 者: _____

受 注 者 名: _____

作 成 者: _____ 印

3次元設計データチェックシート

項目	対象	内容	チェック 結果
1) 基準点及び 上り位置関係	重点	・既設位置が指定した断面図を反映しているか？ ・工区断面図の名称は正しいか？ ・直線は正しいか？ ・曲線部の半径は正しいか？	
9) 断面図	全延長	・変位表(軌形位置表)の対応は正しいか？ ・直線部長の正しい・総値が正しいか？ ・各断面の位置は正しいか？	
8) 断面図	全延長	・橋脚位置(0)断面、橋脚は正しいか？ ・使用断面の断面、断面は正しいか？ ・断面位置は正しいか？	
4) 土木部断面 形状	全延長	・指定した断面位置(0)断面の断面、断面は正しいか？ ・断面位置、幅、深さは正しいか？	
6) 3次元設計 データ	全延長	・入力したシート1)の断面形状と入力する3次元設計データは同一となっているか？	

※1 各チェックが完了して、チェック結果は“○”と記すこと。
※2 該当項目のデータ入力がない場合は、チェック結果欄に“－”と記すこと。

5

I C T活用工事計画書 新旧対照表

現 行

改 定

参考資料-6 3次元設計データチェックシート [Type-F]

(様式)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

工 事 名:

受 注 者 名:

作 成 者:

印

3次元設計データチェックシート

項目	対象	内容	チェック結果
1) 標準式及び1次元要素	全点	<ul style="list-style-type: none"> ・監督製図の印入した標準が全採用しているか? ・工事標準点の名称は正しいか? ・2次元は正しいか? 	
2) 平面図形	全図長	<ul style="list-style-type: none"> ・軌跡点の座標は正しいか? ・変位量 (変形・変位) の座標は正しいか? ・主線要素の長さ・角度は正しいか? ・各測点の座標は正しいか? ・軌跡開始点の座標、角度は正しいか? 	
3) 軌跡図形	全図長	<ul style="list-style-type: none"> ・軌跡開始点の座標、角度は正しいか? 	
4) 川床断面形状図式	全図長	<ul style="list-style-type: none"> ・主線要素は正しいか? ・作成した川床断面形状の補償、取は違いか? ・断面高、幅、距離は正しいか? ・断面方向を示す起終点の座標は正しいか? 	
5) 断面図形	全点	<ul style="list-style-type: none"> ・高さは正しいか? 	
6) 3次元設計データ	全図長	<ul style="list-style-type: none"> ・入力したデータ (1次元) の入力結果が出来形管理対象図面の3次元設計データとなっているか? (7次元図との相違関係は正しいか?) 	

※1) 各チェック項目について、チェック結果欄に“○”と記すこと。

※2) 該当項目のデータ入力がない場合は、チェック結果欄に“*”と記すこと。

8

I C T活用工事計画書 新旧対照表

現 行

改 定

参考資料 7 基本設計データチェックシート [Type-A]

(様式)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

上 長 名 :

受 注 者 :

作 成 者 :

57

基本設計データチェックシート

項目	主 要 点	内 容	チェック結果
1) 基礎位置及び 工事範囲	全長	・基礎位置の指定した基準点を検出しているか？ ・工事範囲の指定は正しいか？ ・座標に正しいか？ ・道路幅の指定は正しいか？	
2) 平面図	全延長	・変位角（路幅）の指定は正しいか？ ・道路幅の指定は正しいか？ ・全長を指定しているか？	
3) 縦断図	全延長	・縦断図の指定は正しいか？ ・縦断図の指定は正しいか？ ・縦断図の指定は正しいか？	
4) 断面図	全延長	・断面図の指定は正しいか？ ・断面図の指定は正しいか？ ・断面図の指定は正しいか？	

※1 各チェック項目について、チェック結果は「○」と記すこと。
※2 該当項目のデータ入力がない場合は、チェック結果欄に「○」と記すこと。

7

I C T活用工事計画書 新旧対照表

現 行

改 定

参考資料-8 基本設計データチェックシート [Type-B]

(様式)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

工 事 名： _____

受 注 者 名： _____

作 成 者： _____ 印 _____

基本設計データチェックシート

項 目	対象	検 査 内 容	チェック結果
1) 図書及び工事記号等	全点	・図面用紙の指定した品番を引用しているか？ ・工事記号等の引用は正しいか？ ・空白はないか？	
2) 平面図形	全図面	・地盤面の描図は正しいか？ ・変位点（節点座標点）の座標は正しいか？ ・断面要素の描図・数値は正しいか？ ・各断面の図解は正しいか？ ・断面転写品の描図・数値は正しいか？	
3) 縦断図形	全延長	・縦断変位点の描図・数値は正しいか？ ・断面変位は正しいか？	
4) 断面形・断面要素表	全図面	・作成した断面形・断面要素の描図・数値は正しいか？ ・図・断面要素は正しいか？ ・断面形・断面要素の描図・数値は正しいか？	

※1 各チェック項目について、チェック結果欄に“○”を記入した。

※2 該当項目のデータが短い場合は、チェック結果欄に“○”を記入した。

8

I C T活用工事計画書 新旧対照表

現 行

改 定

参考資料-9 地盤改良設計データチェックシート〔Type-A〕

(様式)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

工 事 名: _____
受 注 者 名: _____
作 成 者: _____ 印

地盤改良設計データチェックシート

項目	対象	内容	チェック結果
1) 平面図	全点	・地盤改良工事範囲は正しいか？ ・区画図・等価ブロックの図付けは正しいか？ ・管径・ブロックの幅・奥行き・間隔は正しいか？	
2) 断面図	全点	・全ての区画間の間隔（H）又は間隔（a）に正しいか？	

※1 各チェック項目について、チェック結果欄に“○”を記入する。
※2 該当項目のデータ入力がない場合は、チェック結果欄に“△”を記入する。

9

I C T活用工事計画書 新旧対照表

現 行

改 定

参考資料-10 地盤改良設計データチェックシート〔Type-B〕

（様式）

令和〇〇年〇〇月〇〇日

工 事 名：

受 注 者 名：

作 成 者：

印

地盤改良設計データチェックシート

項目	内容	チェック 結果
1) 計画図	・改良位置（x座標、y座標）（掘削位置が多数の場合は複数）は正しいか？	
2) 断面図	・改良体断面の位置で掘削位置からの計画断面・改良体断面との高低差は計画値に正しいか？ ・掘削位置の標高は正しいか？	
3) 計算書	・設計データに入力した掘削位置、設計掘削深と合致しているか？（0.4m ² の場合） ・設計データに入力した掘削位置、設計掘削深と合致しているか？（セグドコンパクション法の場合）	

※1 各チェック項目について、チェック結果欄に“○”を記入すること。

※2 該当項目のデータ入力がない場合は、チェック結果欄に“－”を記入すること。

29

I C T活用工事計画書 新旧対照表

現 行

改 定

参考資料-12 ドレーン等設計データチェックシート

(様式)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

上 査 査

査 査 者

作 成 者

印

ドレーン等設計データチェックシート

項目	内容	チェック 結果
1) 平面図	・ドレーン等の位置関係（エ界地、ヤ界地）に合っているか？	
2) 断面図	・ドレーン等管地の断面又は掘削断面の断面図を合っているか？ ・掘削断面の位置関係に合っているか？	

※1 各チェック項目について、チェック結果欄に“○”を記すこと。

※2 該当項目のデータ入力がない場合は、チェック結果欄に“△”を記すこと。

12